

年末手当

行動・検討の末に妥結

低額回答 貨物1.57カ月、バス2.4カ月

会別	本年度	前年度	支払日	前年比	回答日	妥結日
北海道	2.23カ月	2.20カ月	12/14	0.03カ月増	11/24	
東日本	2.78カ月	3.02カ月	12/8	0.24カ月減	11/24	
東海	2.90カ月	2.90カ月	12/9	同月数	11/11	11/14
西日本	2.61カ月	2.50カ月	12/10	0.11カ月増	3/18	3/19
四国	2.09カ月	2.10カ月	12/9	0.01カ月減	11/24	
九州	カ月	2.48カ月				
貨物	1.57カ月	1.62カ月	12/9	0.05カ月減	11/17	
テレコム	2.50カ月	2.50カ月	12/15	同月数	11/22	
システム	カ月	2.93カ月				
鉄道研	2.78カ月	2.81カ月		0.03カ月減	6/13	6/22

国労は、11月9日支払い、と回答。国労は回答の席上で抗議するとともに、厳しい経営環境の根底にある諸問題を徹底的に明らかにし抜本的な解決を目指した宣伝行動を重視して地方・職場での社宅宣伝など、旺盛な行動を取り組んだ。

JR貨物

貨物会社は11月17日、1.57カ月分(前年比0.05カ月減)、12月9日支払い、と回答。

国労は、11月17日の貨物会社1・57カ月低額回答に対し、要求獲得をめざして行動したが、11月25日、社員・家族の生活を考慮し妥結した。ジェイアール東海バスの回答2・4カ月にに対し厳しく抗議し、持ち帰り検討したが11月28日に妥結した。



国鉄労働組合 東海エリア本部

発行責任者 渡辺良成
編集責任者 細木義孝
交通ビル3階
東京都港区新橋5-15-15

静岡地本が被災地へ米210kgを支援

《仙台地本からの御礼》11月22日

連日の諸活動に対し心から敬意を表します。

11月21日、静岡地方本部様から、お米が送られてきました。貴重な物資大変ありがとうございます。大震災から8カ月が過ぎ、冬の到来となりあらたな厳しさを向かえようとしております。余震もだいぶ少なくなってきておりますが、たまに大きな余震があると「大きな地震が来るのでは」といった不安はまだ続いています。

原発事故による放射能問題も、ようやく除染に関して行政が重い腰を上げてきております。しかし、積算被ばく量の問題もあり、生活不安が何年も続く状況でもあります。まだまだ多くの対応が求められております。

毎日の生活で米や野菜、果物といった事では、少しでも汚染されていないものを子供達や妊婦さん達にと考える事が、今後の将来につながっていくことにもなります。福島のお米に関しても基準以下といった結果も出され、出荷も始まっております。

しかし、これからも大きなハードルはありますし、原発事故からの避難者は仮設住宅生活を今後も強いられています。まだまだ解決には相当の時間がかかります。あらためまして、心温まる皆様の支援に対して心より感謝申し上げます。早急に避難している人達や被災した仲間へ連絡を取り、活用させていただきます。

国労仙台地方本部執行委員長 大沼 元

しかし、貨物会社の経営危機論、世間の厳しい動向等から「アキラメ感」が先行した中で、国労は、昨年の年末手当を下回り、厳しい生活実態、切実な要求からすれば極めて不満の残

会社は11月25日、年末手当2

ジェイアール東海バス

るが、年末・年始を迎える中で社員・家族の生活を考慮し11月25日に妥結することとした。更に、今後も賃金抑制が強まることに対し、貨物会社が発足から抱える諸矛盾や貨物会社の経営分析を一層深め、国交省要請などを行い、「構造矛盾」の解決を目指し、赤字攻撃に負けない体制確立が重要とした。

4カ月と回答し、赤字、ツアーバスとの競争など経営環境の厳しさなどをあげ、0.1カ月分は異常気象対応、身延線代行輸送等の協力を報い、事故防止への取り組みに期待するとした。国労は要員不足による労働者の負担にふさわしい支給、契約社員に100%支給を求めた。そして、赤字を前面に出すのなら経営姿勢を示せと、役員報酬の開示を求めたが、会社はかたくなに拒んだ。28日、諸般の状況などを勘案して妥結した。

「がん」の保障 《生きるためのがん保険Days(デイズ)》

保険期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢：0歳～80歳
スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	診断給付金	がんの場合	一時金として	100万円
		上皮内新生物の場合	一時金として	10万円
入院したとき	入院給付金		1日つき	10,000円
通院したとき	通院給付金		1日つき	10,000円
手術したとき	手術治療給付金		1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金		1回につき	20万円
抗がん剤治療を受けたとき	抗がん剤治療を受けた月ごとに		1カ月	10万円
(上皮内新生物は対象外)	抗がん剤治療給付金	乳がん・前立腺がんのホルモン療法するとき	1カ月	5万円

プレミアムサポート 訪問面談サービスと専門医紹介
(このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)

「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(団体取扱) (2011年4月1日現在)
生きるためのがん保険Days(デイズ) スタンダードプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ
保険料払込期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,656円	5,608円	9,360円	15,190円
女性	3,734円	5,274円	6,864円	9,048円

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。
<募集代理店> **アベニール株式会社**
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
<引受保険会社> アフラック 東京第三法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95 AF007-2011-0186 4月25日

◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。

工務協が委員会開催

東海本部工務協議会は、11月12日、第23回定期委員会を静岡交通ビル・会議室で開催した。

委員会議長には、今井委員が選出され議事に入った。挨拶に立った寺崎工務協議長は、昨年は地方工務協と協力し、中継見張りの問題、検査業務外注化の生み出す手もどり作業の解消、アルミカートの問題、長大トンネル作業環境問題などを取り組んできたが、今後も職場要求を吸い上げて工務協を活性化させたい、と述べた。

来賓の湯浅全国工務協議長は、

北海道・石勝線の事故などの事故が多発し、合理化でエルダー社員と新入社員ばかりの職場が増え技術継承が出来ないなど、全国の状況を報告した。また、福島原発事故では、仙台支社やJR東日本からは何の対策も無いと述べた。

と述べた。

続く東海本部・細木執行委員は、協約改定交渉の成果や不十分な点、東海本部は65才まで安心して働ける職場作りを目指し

新設 第三者暴力に対する特別補償

JR東海は、勤務時間中における第三者による社員への暴力が増加している現状を踏まえ、被害社員の精神的損害への早期救済を目的として新設。

1. 支給要件

労災認定、精神的損害について、加害者から賠償の見込みが立たないこと、被害社員本人に故意または重大な過失がないことすべての要件を満たす場合に実施する。ただし、加害者から賠償があった場合には、その金額を減額または戻入する。

2. 支給内容

医師の診断を基準とし、5区分による補償。実施は本年12月1日から。

(詳細は交渉情報第518号)

て闘っていくと述べた。

「9名の委員が発言

新幹線・岐阜羽島での保守用車の脱線事故で、故障車両を連結して基地に収納するルールが無いことが問題。名古屋工務協は、大震災で避難指示時の扱いが決まっていない、台風12号でドクター東海が紀勢線で孤立し、徒歩巡回の頻度が上がった要員不足。出向者の労働条件が劣悪で風呂もシャワーも無

い職場や仮眠室の無い職場がある、関連業者の労働災害が多発、事故原因の追究を。静岡では、台風15号で身延線が87箇所も被災して復旧されていない。多数の線路閉鎖で、安全作業指定工事を行っている。新幹線工務協は、新幹線のミニ保線所当時は、現地現職が基本。現在は遠距離通勤が殆どで、ミニ保線所の原点に戻すよう要求すべき、などの発言があった。

寺崎議長は集約で、MTの脱線事故はルールが確定されていることが原因、ドクター東海の運行中止は想定外であっても東電の原発事故と同じ、今回の地震や台風でおきたことは想定外が多いがこれを教訓に我々は命を守る闘い、安全に対する要求を前に出して運動して行きたい、と委員の発言に応えた。

尚、役員は全員が再任された。

乗務員協は11回委員会

東海本部乗務員協議会は11月16日、名古屋市内において第11回定期委員会を開催し新三役を選出した。

委員会議長に片山委員を選出し議事に入った。

関根議長挨拶では、乗務員協議会が結成11年目を迎え、職場の労働条件改善を取組んできたが、未だ問題が山積している。改善に向けて職場・地方で大いに議論して欲しいと述べた。来賓の東海本部山崎執行委員が、JR不採用事件解決の経過、11年度諸要求・労働協約改訂交渉の成果と課題などを報告した。

「委員の発言

専任社員制度は、現行の労働条件では働き続けられない。勤務緩和・休日増などの取組みを、ミニに対する日勤教育が、区・所により異なる。日勤教育でパワハラ的な扱いで病欠に至った例もある。新幹線の予備勤務は、現行では予定が全く立たない。前月の25日発表を。在来線では、予備がないため年休は連続休暇のみになっている。

飯田線にワンマン化計画があり、不安。昇進試験にまた落ちた。このままでは、昇進しないで退職。退職金も減る、等の意見が出された。東海本部からの答弁と執行部の回答と集約により、経過・決算・活動方針・予算が承認された。

関根議長が退任され、富田寅雄氏が新議長に就いた。

【新役員体制】

【議長】富田 寅雄(新幹線東京) 【副議長】水落 直幸(名古屋) 【副議長】近藤 幸次(新幹線大阪) 【事務長】森山 康志(静岡)

入院、地震、火災、交通事故…一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。何事も備えあれば憂いなし。あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、しっかり組み合わせて幅広く保障します。



家族の幸せを災害から守る

火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

東海本部Eメールアドレス nru-tk-ky3@star.odn.ne.jp